

絵本の今とこれから

— 絵本の新しい地平線を求めて

2025年 **3月8日** (土) **14時** 神保町・出版クラブ

第1部 基調講演「絵本の多様性」 松本 猛

第2部 シンポジウム「絵本の今とこれから」

内田麟太郎・武田美穂・沖本敦子・松本 猛 司会 / 野上 暁 (評論家)

1970年代から絵本は出版点数も読者層も拡がり、ベトナム戦争を一つの契機として、人間の生き方や人権など、様々なテーマが扱われるようになりました。社会的な表現媒体としても選ばれるようになった絵本は、2011年3月11日に起きた東日本大震災以降、さらに多様化が進んでいます。

今年の「ポスト3.11」は絵本の現在を確認し、「今」と「これから」を研究者、作家、画家、編集者の異なる視点で話し合い、表現の中に隠された意味なども含め、絵本を読む楽しさを子どもたちにどう伝えていくか、参加者のみなさんと考えたいと思います。



松本 猛
美術・絵本評論家・作家



内田麟太郎
絵本作家・詩人

時 間 14:00 ~ 16:30 (開場 13:30)
会 場 出版クラブ4階
東京都千代田区神田神保町 1-23
定 員 100人 (中学生から)
参加費 1,000円 / 学生 無料
主 催 一般社団法人日本ペンクラブ
企 画 「子どもの本」委員会
問 合 日本ペンクラブ事務局 TEL 03-5614-5391
東京都中央区日本橋兜町 20-3
「子どもゆめ基金助成活動」 (申請中)



沖本敦子
子どもの本の編集者



武田美穂
画家・絵本作家

申込方法

- ① Peatix <https://jpen-019.peatix.com>
- ② Google フォーム
<https://forms.gle/zs7qGQUgNdKWQ8nNA>
- ③ メール kodomo2025@japanpen.or.jp
- ④ TEL 03-5614-5391



Peatix



google フォーム